

MIRAI 2030 国際派遣(会議)による若手会員の海外国際学会旅費補助のお知らせ

一般社団法人日本植物生理学会（以下「本会」という）では、2025 年度から植物科学の未来を担う研究者を総合的に支援する総合プロジェクト「MIRAI 2030」を立ち上げ、会員の研究活動支援を強化します。このプロジェクトの一環として、海外で開催される国際会議で発表をする学生・ポスドクの方に旅費を補助いたします。旅費の補助は定額で 15 万円（20 名程度/年）です。みなさまの積極的なご応募をお待ちしております。

募集要項

1. 申請資格

- 本会の会員であること（入会手続き中を含む）
- 博士後期課程大学院生、博士研究員、若手教員・研究員であるもの
- 海外で開催される国際会議で発表を予定する本人であるもの
- 参加予定の国際会議開催日程が申請期限より後であること
- 出張中の事故・傷害・病気に対応可能な保険加入等について、自己で対応できること

2. 補助金と使用用途

補助金の額は 15 万円の定額です。ただし減額申請も受け付けます。用途は海外で開催される国際会議に参加するための参加費・旅費に限ります。他の公的資金・民間財団助成金・大学からの援助等を併用して利用することは妨げませんが、二重に受給しないよう、十分に留意してください。

3. 申請手続

応募者は本会ホームページから「MIRAI2030 国際派遣(会議) 申請書」様式をダウンロードして、必要事項を記入し、4.の送信期限までに、以下の Google フォームから送信して下さい。

申請用 Google フォーム: <https://forms.gle/WfStMjJa1hsW2WA3A>

＊申請フォーム利用には Google アカウントによるログインが必要です。

Google フォームでは、申請書ファイル(PDF に変換したもの: 申請書ファイル名は「MIRAI2030 国際会議_申請者氏名」としてください) のアップロードに加えて、申請者の氏名、所属先、職位・身分、連絡先 (E-mail アドレス)、また所属研究室主宰者の氏名と連絡先 (E-mail アドレス) をご記入ください。

4. 申請受付期間

- 2025 年度第 1 回送信期限: 2025 年 6 月 23 日（月曜日）13:00【厳守】
- 2025 年度第 2 回送信期限: 2025 年 12 月 15 日（月曜日）13:00【厳守】

なお、上記の期限後に送信があっても受理しません。時間には十分余裕を持って送信してください。

*特例として、ICAR2025（6 月 17 日～20 日）については、申請が出発前まであれば 2025 年度第 1 回分として受け付けます。

5. 選考、及び結果の通知

「発表内容」および「参加への姿勢」を基準に候補者を選考し、理事会の承認を経て採択者を決定します。応募者多数の場合には、他の研究費による支援状況など考慮して採択者を決定します。選考の結果は、各送信期限の 3 週間後までを目途に、応募者にメールでお知らせします。

6. 会議参加後に必要な手続き等について

海外国際会議から帰国後 14 日以内に、以下の①～③を指定のクラウドストレージフォルダにアップロードすることで本会事務局まで提出してください。アップロード先は採択後に連絡します。なお参加後の書類の提出が確認できない場合には辞退とみなします。また、①MIRAI 2030 国際会議参加報告書の内容と②提出写真については、学会通信等で学会広報活動に使用する可能性があることをご了承ください。

①MIRAI 2030 国際会議参加報告書（所定の様式）

②現地で発表参加したことを示す写真 1 枚

③振込先の銀行口座情報（所定の様式）

7. 振込について

参加後手続きの終了後、指定口座に振り込みを行います。可能な限り「ゆうちょ銀行」口座を記入ください。

8. 個人情報の取扱い

申請書類に含まれる個人情報については、本会で厳重に管理し、本件申請に必要な範囲内のみに利用いたします。本申請に対する結果通知を送付して必要期間保有した後、安全な方法により廃棄いたします。

9. 本募集に関する連絡先

一般社団法人日本植物生理学会 事務局: jspp@nacos.com